

# 民衆の一人として

劇中にこんなセリフがあります。  
 クラウス(=市助役)「自由は確かに恐ろしいものです。市長はいつもこう言っています。  
 君主は父親、臣民はその幼い子ども、そして自由は鋭い刃物だ。」  
 市長は内心、こんなことを思っていたのかも知れません。  
 —自由(=刃物)なんて危ないものは、私(=君主)だけが持つておかなければならない。民衆(=臣民)に刃物なんかつけているんだから。—  
 毎日こんなに成敗するこの作品は1848年革命のさなかに上演されて、大評判になったそうです。一見、楽観的な革命賛歌の劇のようですが、ネストロイの風刺の視線は民衆へも向けられています。と言いますのも、実際の革命は民衆たちの全面的勝利に終わらず、政局は再び反動化してしまうからです。日和見的な為政者も「刃物」を渡すまいと、聞き心地の良い言葉を並べ、民衆を懐柔します。またある時は、刺激的な言葉を並べて、民衆の結びつきを分断します。それでもダメなら、武力で押さえ込みます。こうした自由を求める戦いは今も世界中で続いています。  
 ネストロイの視線を背中を感じながらも、日々、七転八倒しているボクは、決して英雄にはなれません。けれども、英雄とは異なる役割を探しながら、民衆の一人として、ボクも共に先へ進む力になりたいと思います。

田中孝弥

君主は父親、

臣民はその幼い子ども、

Freiheit in Krähwinkel

市民は刃物だ。

<https://seiryu-theater.jp>

清流劇場ウェブサイトでは、過去の作品のダイジェスト映像や舞台写真を公開しております。是非、ご覧ください。

清流劇場は公演サポーター(個人様からの寄付)を募集しています。コースと特典リストは清流劇場ウェブサイトにて、ご案内しています。ご支援をよろしくお願いいたします。

## COVID-19 予防対策について

観客の皆様と出演者・関係者の安全と安心を確保するため、対策を講じさせていただきます。  
 清流劇場の取り組みと皆様へのお願いについては、劇団ウェブサイトに記載しております。来場前に必ずご確認ください。  
 その中でも特に大切な「皆様へのお願い」をごちらに掲載させていただきます。

- チケットご購入・ご予約時、皆様の連絡先登録をお願いしています。万が一、COVID-19への感染が判明した場合、皆様へ確実に連絡が取れるようにするためです。ご登録いただきました個人情報は、必要に応じて保健所等の公的機関へ提供する場合がございます。(この個人情報は感染予防対策にのみ使用し、保存期間終了後は速やかに廃棄いたします)
- 来場前にご自身で検温を行ってください。平熱を上回る場合、来場はお控えください。
- 次に挙げる症状に該当する方は、来場をお控えください。  
 「咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、眼の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐」
- 開演前は混雑が予想されますので、時間にゆとりを持ってご来場ください。 ●来場・観劇の際は常時マスク着用をお願いします。(お持ちでない方は係員にご相談ください)
- くしゃみや咳の際はハンカチで鼻と口を押さえる等、咳エチケットを必ずお守りください。 ●入場前に手指消毒をお願いします。
- 入場の際、検温させていただきます。37.5℃以上の方は入場をお断りさせていただきます。(その際は、チケットの払い戻しをさせていただきます)
- 会場内での飲談はご遠慮ください。 ●ロビー等での社会的距離の確保にご協力ください。 ●終演後の退場は、混雑緩和のため、規制退場にご協力ください。
- 会場敷地内に喫煙スペースはありません。 ●プレゼント・差入れ等はお控えください。 ●面会・出待ち等はお控えください。
- 大阪コロナ追跡サービスの利用にご協力ください。
- 以下の場合には、入場をお断りさせていただきます。  
 \*COVID-19陽性とされた方との濃厚接触がある場合。  
 \*過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴のある方、及びその方との濃厚接触がある場合。

清流劇場 2021年3月公演

# クレーヴインケル市の自由 Freiheit in Krähwinkel

2021年3月10日(水) ▶ 14日(日)

一心寺シアター倶楽

Text: Johann Nestroy Übersetzung: Kojima Yasuo Bearbeitung & Regie: Tanaka Atsuya

Schauspieler: Ueda Taizo MousePiece-tee Takaguchi Shingo  
 Kuramasu Tessyuu Minamimorimachi Grasshoppers Mine Motoko Yukisya Hattori Momoko  
 Hinaga Takako Tamura K-1 Nagatsu Mana Aripa Sogi Akoya  
 Hamamoto Katsuya koboneza Shanghai Taro Shanghai Taro Company

Komposition & Klavier: Semba Hirofumi Geige: Tanigawa Chihiro

# SYNOPSIS

あらすじ

古くから、クレーヴィンケル(=もとの意味は「カラスのすみか」)は、「愚者の町(心が狭く、意地っ張りな俗物の住む架空の田舎町)」の代名詞として使われていました。本作品は、19世紀のウィーンで流行した「クレーヴィンケルもの」の一つです。  
 舞台はクレーヴィンケル市という田舎町。専制政治の敷かれるこの町では、市民たちは自由と権利を抑圧され、不満を抱えています。そこへ、主人公ウルトラ(フリージャーナリスト)が現れ、彼の指導の下、市民たちは立ち上がり、言論・出版の自由と民主的憲法を求め、革命運動が起こります。市長はウルトラを買収し、運動を押さえ込もうとしますが、ウルトラがこれを断ると、彼にクレーヴィンケル市からの退去命令を出します。これ以降、ウルトラは幾度となく変装を繰り返し、警察の目をかいくぐりながら、革命を進めていきます。市長もこれに対抗し、革命を押さえ込もうと試みますが……。——ウィーン革命(1848年革命)に於ける宰相メッテルニヒのロンドン亡命の史実を受け、描かれた物語。ウィーン民衆劇の黄金期を築いたネストロイが描く社会風刺のピリリと効いた茶番劇。ご期待ください。

## Johann Nepomuk Nestroy PROFIL

ヨーハン・ネーポムク・ネストロイ(1801年~1862年)

劇作家・俳優・オペラ歌手(バス)

父親はチェコ西部・ボヘミア出身の弁護士。母親はウィーン在住の裕福な税吏の娘。8人兄弟の2番目の息子として、ウィーンに生まれる。幼い頃よりピアノを教養として習い、13歳で演奏会を催すまでに上達する。ウィーン大学法学部へ進み、将来を嘱望されるが、声楽家・俳優としての腕前を上げていく。

1823年、新婚生活のための経済的基盤を固めるため、ウィーンの3倍近い給料を提示したアムステルダムドイツ劇場と契約。1831年、ウィーンに戻り、喜劇俳優兼座付き作者として、アン・デア・ウィーン劇場と契約。この劇場はウィーン市壁の外にあり、手工業者や職人たちの住む下町の劇場であった。ネストロイの風刺的なセリフや演技は当局を刺激し、検閲・戒告・投獄が彼の舞台生活に色を添えることになる。その作品は近世ウィーン民衆劇の文学的頂点とされている。

1854年、人気俳優となったネストロイは、ウィーン民衆劇の名門・カール劇場の支配人となる。1860年、劇場運営から手を引き、グラーツへ移住。1862年、卒中の発作のため死去。遺体はウィーンに運ばれ、ウィーン中央墓地の記念墓所に眠る。主な作品：『厄除け』『分裂した男』『昔の関係』など

### 清流劇場 2021年3月公演 [クレーヴィンケル市の自由]

3月 10日(水)	14:00	19:00
11日(木)		19:00
12日(金)	14:00	19:00
13日(土)	14:00	★終演後、アフタートークがあります。 出演者はwebで公表します。
14日(日)	14:00	

\*各回、開演15分前より田中孝弥により「ピフォアトーク」を行います。

\*荒天・自然災害が生じた場合、あるいはCOVID-19の広がりによっては、公演実施計画に変更が出る可能性があります。劇団ウェブサイトにて随時開催状況に関する情報をお知らせしますので、ご確認ください。

#### ■チケット取扱い

##### ①クレジット決済/PayPayをご利用の場合:

PassMarketよりご購入ください。  
<https://passmarket.yahoo.co.jp/main/feature/kraehwinkel.html>  
 (ご購入/申込完了)の自動返信メールをお送りします。



##### ②銀行振込の場合:

劇団ウェブサイト内の「ご予約フォーム」より必要事項をお知らせください。(振込先口座のご案内)を自動返信メールにてお送りしますので、手続きをお願いします。着金確認後、(ご購入完了)のメールをお送りします。(振込期限は、3月5日(金)です)



★①②いずれの場合も、開演5分前にご来場されていない場合、座席指定は解除となります。

清流劇場 web: <https://seiryu-theater.jp> fax: 06-6429-8387

(faxでのご予約も受け付けております。申し込み期限は、3月5日(金)です。)

#### ■お問い合わせ/清流劇場

e-mail: [info@seiryu-theater.jp](mailto:info@seiryu-theater.jp) phone: 080-2487-1347

#### ■入場料金/日時指定・全席指定席 ※1

一般前売: 4,300円 当日: 4,600円 ※2 ペアチケット: 8,000円

U-22: 2,500円 (22歳以下の方を対象。当日受付にて、要証明書提示)

シニア: 4,000円 (65歳以上の方を対象。当日受付にて、要証明書提示)

※1 座席指定番号は、予約・購入順となり、当日受付でのお知らせとなります。

詳細については劇団ウェブサイトをご覧ください。  
 最前列のお客様はフェイスガード着用をお願いします。(フェイスガードはこちらからお買します)

※2 座席数に限りがございます。完売の際は、当日券の販売はありません。

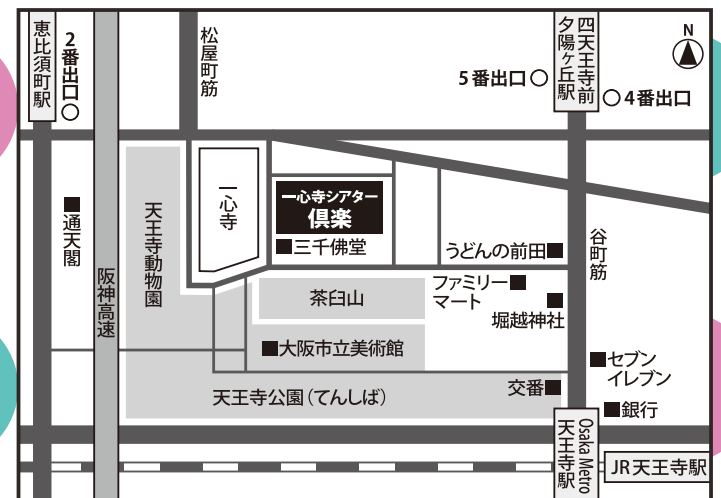
\*開演1時間前より受付開始、開場は開演の30分前です。\*小学生以下のお子様は入場できません。

\*作品上演中の入場は制限させていただく場合がございます。\*会場内での喫煙・写真撮影は禁止です。

●当日券のお客様は、開演10分前からの入場となります。

#### ■会場/一心寺シアター倶楽 大阪市天王寺区逢阪 2-6-13 B1F

phone: 06-6774-4002 <http://isshinji.net/kura/index.html>



●各線「天王寺駅」、Osaka Metro谷町線「四天王寺夕陽ヶ丘駅」、堺筋線「恵美須町駅」より、徒歩約10分。  
 ●お客様用駐車場はございません。お車で越越しの場合は近くのコインパーキングをご利用ください。

ON LINE  
 オンライン配信

『クレーヴィンケル市の自由』 ●配信期間/2021年3月20日(土)~3月28日(日)

●視聴料金/2,000円(公演パンフレット電子版付き)

※視聴チケットの入手方法等、詳細は劇団ウェブサイトをご覧ください。

原作/ヨーハン・ネストロイ 原作翻訳/小島康男 構成・演出/田中孝弥

舞台監督/大野亜希 舞台美術/内山勉 舞台美術アシスタント/新井真紀 照明/岩村原太 音響/廣瀬義昭(前ティアアンドクルー) 衣装/木場理香 大道具/前アーツステックポイント 小道具/濱口美也子 ヘアメイク/島田裕子

振付/東出ますよ 写真/古部栄二(前アス・大坂) ビデオ・動画撮影/編集/板倉善之 web・制作協力/飯村登史佳 宣伝美術/黒田武志(sandscape) 特別協力/森和雄 演出助手/K-Fluss ドラマトゥレク/丹下彦

協力/イズム(前舞夢ラボ) 前作/コモーション(前ウォーターマインド) パンタミデザイン研究所大阪校 アンサンブル/サビーナ 柏木貴久子 松村國隆 佐藤文彦 森池日佐子 堀内立香 佐々木治己 川口典成

提携/一心寺シアター倶楽 後援/オーストラリア大使館/オーストラリア文化フォーラム東京(オーストラリア文化フォーラム) 制作/永朋 企画/一般社団法人清流劇場

無茶なやつは無茶、  
 世間知らぬやつは世間知らぬ、  
 世間知らぬやつは世間知らぬ、  
 世間知らぬやつは世間知らぬ、



出演/上田泰三 MousePiece-ree 高口真吾 倉増哲州 南森町グラスホッパーズ 峯素子 遊気舎 服部桃子 日永貴子

田村 K-1 永津真奈 Aripe 曾木亜古弥 浜本克弥 小骨座 上海太郎 上海太郎カンパニー

音楽・ピアノ演奏/仙波宏文 ヴァイオリン演奏/谷川千尋